

令和7年度 放課後等デイサービス青い鳥 従業者アンケート

実施期間 令和7年12月

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	改善点
環境・体制整備	1. 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	0		
	2. 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	1	0	よりよい支援を行うため 日々体制を整え、受入準備を行っている。	
	3. 生活空間は、こどもに分かりやすく構成された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	0		
	4. 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた配慮が適切になっているか。	6	0	0		
	5. 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	0		
業務改善	6. 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0	0		
	7. 保護者向けの評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	0		
	8. 職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	0		
	9. 評価結果を公表(ホームページ等)し業務改善につなげているか。	6	0	0		
	10. 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	0		
適切な支援の提供	11. 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	0		
	12. 個々のこどもに対してアセスメントを適度に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析し「上で、」個別支援計画を作成しているか。	6	0	0		
	13. 個別支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	0		
	14. 個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	0		
	15. こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	0		
	16. 個別支援計画には、「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」の4つ及び支援内容も含まれる。こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	0		
	17. 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	0		
	18. 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	0		
	19. こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	0		
	20. 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	0		
	21. 支援終了後には、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか。	6	0	0		
	22. 日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	0		
	23. 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しを判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	0		
	24. 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	6	0	0		
	25. こどもが自己選択できるような支援の工夫されている等、自己決定をすることも力を育てるための支援を行っているか。	6	0	0		
関係機関や保護者との連携	26. 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議にそのこどもの状況をよく理解したものが参画しているか。	6	0	0		
	27. 地域との関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	0		
	28. 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	6	0	0		
	29. 必要に応じて就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	0	0		
	30. 学校を卒業後、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	0	0		
	31. 関係機関と連携を図り、必要に応じて助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	0	0		
	32. (自立支援)協議会議へ積極的に参加しているか。	6	0	0		
	33. 口頭からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	0		
	34. 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラムや家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	0	0		
	35. 運営規定、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	0		
保護者への説明等	36. 個別支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	0		
	37. 個別支援計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者からの同意を得ているか。	6	0	0		
	38. 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	0		
	39. こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	0		
	40. 定期的に添削等を行うことやHPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	0		
	41. 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	0		

	42. 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	0		
非常時等の対応	43. 危機管理マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族に周知するとともに、発生を想定して訓練を実施しているか。	6	0	0		
	44. 業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	0		
	45. 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	0		
	46. 食物アレルギーのある子どもについて、対応がとれているか。	6	0	0		
	47. 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支度が行われているか。	6	0	0		
	48. こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	0		
	49. ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	6	0	0		
	50. 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	0		
	51. どのような場合にやむを得ず身体的拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか。	6	0	0		